

事務事業評価シート

事務事業コード	026100	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画		
事務事業名	消費生活対策事業		所属名	市民生活部	市民総合相談課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	消費者安全法
施策	4103	安全な消費生活の確保				
目標の 目録	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	出前講座・講演会等の啓発活動の実施件数		56件	60件		
			0	0	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	消費生活対策費			予算事業コード	01-02-01-01-18-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	市民が安心して安全で豊かな消費生活を営むことができる社会の実現を目指す。
手段 (どうするのか)	消費生活センターで消費相談を受け付け、関係機関と連携して対応する。また、消費生活に関する知識の普及や悪質商法に関する被害防止に向けた情報提供を行うなど、市民が自立した消費者となるよう消費者教育・啓発の取組みを推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画策定	①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画策定	①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画進捗管理	①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画進捗管理	①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画進捗管理	①消費生活相談 ②消費者啓発 ③消費者被害拡大(未然)防止 ④消費者教育推進計画進捗管理
年度別実績	①相談件数 733件 弁護士相談 15件 ②出前講座 31回 パネル展 7回 研修 2回 消費者教育のあり方検討会の開催 ③悪質電話勧誘電話被害防止事業 被害防止情報提供4回	①相談件数 1109件 弁護士相談 15件 ②出前講座 26回 パネル展 16回 研修 3回 団体等訪問啓発11回 ③未然防止活動 33回 ④鳥取市消費生活プラン策定	①相談件数 1009件 弁護士相談 14件 ②出前講座 18回 パネル展 18回 研修 3回 ③未然防止活動 27回 ④鳥取市消費者行政審議会2回開催	①相談件数 929件 弁護士相談 13件 ②出前講座 26回 パネル展 30回 研修 5回 ③未然防止活動 27回 ④鳥取市消費者行政審議会2回開催			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)
事業費(A+B)		47,612	46,712	32,954	32,036	0	
直接経費 A		12,736	11,490	11,225	10,466	0	
直接経費の財源内訳		国・県	8,615	7,406	4,039	2,736	0
		地方債	0	0	0	0	0
	その他	100	94	109	199	0	
一般財源	4,021	3,990	7,077	7,531	0		
人件費 B	34,876	35,222	21,729	21,570	0		
職員数の内訳	正規職員	4.00	4.00	3.00	3.00	0.00	
	嘱託職員	3.00	3.00	3.00	3.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
				1	県全体の消費生活相談件数に占める受付割合	%	目標	40
			実績	41	47.8	49.3	54.2	0
	(指標の説明) 市消費生活センターでの相談受付件数÷市民の全相談件数							
2	消費者啓発出前講座等の開催回数	回	目標	56	57	58	59	60
			実績	57	58	44	68	0
	(指標の説明) 消費者啓発出前講座の開催件数+講演会等開催件数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】鳥取市消費生活センター 0857-30-8182</p> <p>【10次総の施策体系】4103</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>予算事業別概要目次：当初予算・P50(地018)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>鳥取市消費者行政基本方針に基づき消費生活相談対応及び鳥取市消費生活プランによる消費者教育・啓発を実施。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>消費生活相談</p> <ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談の受付、助言・あっせん、弁護士と連携した相談対応を行い、被害の救済を図った。 <table border="0"> <tr> <td>相談件数</td> <td>センター関与と被害救済額</td> <td>多重債務相談を除く。</td> </tr> <tr> <td>平成29年度 1,109件</td> <td>17,623千円(被害把握金額 20,926千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成30年度 1,009件</td> <td>7,357千円(被害把握金額 7,696千円)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和元年度 929件</td> <td>5,333千円(被害把握金額 5,798千円)</td> <td></td> </tr> </table> <p>消費者教育・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取市消費者団体連絡協議会による啓発寸劇を上演する等、「消費者啓発出前講座」を実施した。(26回) エンカール消費に関するイベントや小学生親子対象の講座、消費者問題講演会を開催した。(5回) 鳥取市消費者行政審議会設置、2回開催(令和元年7月、11月) <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>市民の消費生活の安心安全を確保するため、今後も継続して消費者相談業務を行うとともに、消費生活プランに基づき消費者教育を推進し、自立した消費者による消費者市民社会の構築を図る。</p> <p>その他財源の諸収入は、金融広報委員会推奨事業助成費</p>	相談件数	センター関与と被害救済額	多重債務相談を除く。	平成29年度 1,109件	17,623千円(被害把握金額 20,926千円)		平成30年度 1,009件	7,357千円(被害把握金額 7,696千円)		令和元年度 929件	5,333千円(被害把握金額 5,798千円)	
相談件数	センター関与と被害救済額	多重債務相談を除く。											
平成29年度 1,109件	17,623千円(被害把握金額 20,926千円)												
平成30年度 1,009件	7,357千円(被害把握金額 7,696千円)												
令和元年度 929件	5,333千円(被害把握金額 5,798千円)												

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	県全体の消費生活相談件数に占める受付割合	103%	106%	99%	104%	
	2	消費者啓発出前講座等の開催回数	102%	102%	76%	115%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>消費者啓発出前講座等の開催については目標回数を達成したが、引き続き自治会や関係団体等へPRを行い、広く啓発活動を実施できるよう努めたい。全国的に消費者相談が減少傾向にあるが、消費者相談窓口として、市民へ消費生活センターの認知向上を図るため、周知・広報に努めたい。また、鳥取市消費生活プランに掲げる重点施策に掲げる各取り組みをプランに沿って実行し、消費者教育を推進していく。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	037700	重点施策	該当なし	令和元年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	食品衛生指導事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 生活安全課	

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	40	安全・安心なまち		事業期間	全期
	政策	01	暮らしの安全を守るまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	食品衛生法、鳥取市食品衛生条例、鳥取市食品衛生条例施行規則
施策	4103	安全な消費生活の確保				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	出前講座・講演会等の啓発活動の実施件数		56件	60件		
			0	0	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	食品衛生指導事業費			予算事業コード	01-04-01-04-10-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	食品関連事業者
意図 (どのような状態にするために)	住民の食の安全を確保するために
手段 (どうするのか)	毎年策定する「鳥取県東部圏域監視指導計画」に基づく施設監視等を実施。衛生教育を実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	年度別実績			①「鳥取県東部圏域監視指導計画」に掲載されている重点監視施設に対する監視 ②食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施 ③平成30年度に県から引継いだ業務を円滑に遂行する。	①「鳥取県東部圏域監視指導計画」に掲載されている重点監視施設に対する監視 ②食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施 ③平成30年度に県から引継いだ業務手順等に関する検証。	①「鳥取県東部圏域監視指導計画」に掲載されている重点監視施設に対する監視 ②食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	74,903	75,911	0	
	直接経費 A	0	0	9,716	11,201	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	9,716	11,201	0
一般財源	0	0	0	0	0		
人件費 B	0	0	65,187	64,710	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	9.00	9.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	1.00	2.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	①「鳥取県東部圏域監視指導計画」に掲載されている重点監視施設に対する監視達成率	%	目標	0	0	100	100	100
		(指標の説明)		実績	0	0	126	120	0
	2	②食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施回	回	目標	0	0	50	50	50
		(指標の説明)		実績	0	0	52	51	0
	3			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和元年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】食品衛生係 0857-30-8552</p> <p>【10次総の施策体系】4103</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P99(健保014)</p> <p>【事業の概要】 飲食に起因する危害の発生を防止し、食品の安全性を確保するため、以下の事業を実施する。 食品衛生法に基づく営業許可 鳥取県東部圏域食品衛生監視指導計画に基づく食中毒リスクの高い施設や大量調理施設などを対象とする監視指導の実施 食中毒発生時の原因究明及び被害の拡大防止、再発防止等のための必要な措置 食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施 流通する食品が国の定める規格・基準等や残留農薬等の基準に合致していることを確認するための検査(収去検査)の実施</p> <p>【事業の成果】 営業許可件数 令和元年度：986件 平成30年度：901件 重点監視施設への監視指導の実施 令和元年度：385件 平成30年度：400件 食中毒に伴う行政処分等の実施 食中毒事故件数 令和元年度：2件 平成30年度：12件 営業停止処分 令和元年度：1件 平成30年度：4件 収去検査の実施 令和元年度：185検体 平成30年度：194検体</p> <p>【今後の課題・方向性】 令和3年6月に施行される営業許可業種の大幅な見直し及び営業届出制度の創設等に対応し、法改正について周知するとともに、円滑な手続きが行えるよう事業者を支援する。 その他財源の手数料は、食品営業許可等手数料及び調理師免許交付等手数料。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
指標 達成 率	1	①「鳥取県東部圏域監視指導計画」に掲載されている重点監視施設に対する監視達成率			126%	120%	
	2	②食品取扱者等を対象とした衛生教育の実施回			104%	102%	
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>食品衛生監視指導計画に沿って、計画的かつ効果的な監視指導を実施し、衛生管理の向上に努めていく。</p>		